

<総計欄> 9月の仕入量は 180,046 トン前月比+12.2%、前年同月比+5.5%、販売量は 187,664 トン前月比+11.3%、前年同月比+2.3%。仕入、販売とも前月比著増、前年同月比では共に増加しました。在庫量は 236,291 トン前月比-3.1%、前年同月比+1.0%、在庫は前月比減少、前年同月比では増加しました。在庫率は 125.9 ポイントと先月より下降しました。今年に入り初めて販売量が前年を上回りましたが、これは8月稼働日数が少なく大きく落ち込んだ分、9月の販売量が著しく増加したもののと思われます。

2019年度第2四半期は、仕入量 526,289 トン、前期比-3.7%減、前年同期比-5.2%。販売量は 554,692 トン、前期比+3.0%、前年同期比-3.6%でした。昨年より需要は悪化しており、市況は弱含んでいます。

<販売欄> 品種別では異形棒鋼 7.7%増加、東京 3.7%増加、大阪 12.5%著増、愛知は 27.0%著増しています。H形鋼は 19.9%著増、東京 22.3%著増、大阪 20.9%著増、愛知 14.7%著増となっています。その他品種では山形鋼 6.6%増加、溝形鋼 17.5%著増、コラム 4.4%減少、C形鋼 5.9%増加しています。

<在庫欄> 品種別では異形棒鋼 0.5%微減、東京 4.0%増加、大阪 12.6%著減、愛知 0.2%微増しています。H形鋼は 5.3%減少、東京 4.9%減少、大阪 4.7%減少、愛知 6.9%減少しています。その他品種は山形鋼 2.2%減少、溝形鋼 0.5%微減、コラム 0.7%微増、C形鋼 8.4%減少となっています。

### 過去13ヶ月間の3指標の推移

